

社会資本総合整備計画 事後評価

令和元年12月27日

計画の名称	44 佐世保市における安心安全であふれる魅力を体感できるまちづくり（第2期）				重点計画の該当	
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）	交付対象	佐世保市			
計画の目標						

市内各所にある観光地にアクセスする道路を整備し、観光客並びに市民の安全を確保し、安心して生活できる魅力あふれるまちを形成する。

計画の成果目標（定量的指標）	発生する交通事故発生件数を現在の1,315件からH30年までに1,285件以下にする。 佐世保市を訪れる観光客数を現在の4,761,700人からH30年までに5,100,000人にする。					
----------------	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H26当初)	(H28末)	(H30末)	
評価時点の交通事故発生件数を調査し、全発生件数に占める割合を算出する。 (佐世保市の交通事故発生件数減少率) = (評価時点の交通事故発生件数 - H26年当初の交通事故発生件数) / (H26年当初の交通事故発生件数) (%)	0%	—	2.3%以上の減少	
佐世保市の年間観光客数を調査する。 (佐世保市の観光客増加率) = (評価時点の観光客数 - H26年当初の観光客数) / (H26年当初の観光客数) (%)	0%	—	7.1%増	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,004 百万円	A	1,004 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---	-------	--------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
44-A1	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(1) 春日田代町線	橋梁拡幅 L=80m	佐世保市						232	
44-A2	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(他) 田の浦町線	現道拡幅 L=310m	佐世保市						14	
44-A3	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(2) 陣の内平松線	現道拡幅 L=550m	佐世保市						18	
44-A4	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(他) 相浦山手線	バイパス L=1,000m	佐世保市						486	※1
44-A5	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(他) 日野中学校通線	バイパス L=180m	佐世保市						27	
44-A7	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(1) 江永本線	バイパス L=480m	佐世保市						89	※1
44-A8	道路	一般	佐世保市	直接	佐世保市	改築	(1) 田原柚木町線	現道拡幅 L=150m	佐世保市						138	※1
合計											1,004					

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計											0					

C 効果促進事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計											0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果													
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計											0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果													
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※1 次期整備計画へ継続とした事業

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指数に関係する交付対象事業の効果の発現状況	<p>烏帽子岳周辺の観光施設への主要道路のひとつである市道春日田代線の改良完了、及び市内の主要国道と郊外部の幹線市道を結ぶ市道の整備(狭隘区間の改良)に伴い、観光地及び市街地へのアクセスが改善されたことにより、観光客及び市民に対し、安全で快適な移動環境の改善が図られ、観光客数の増加に寄与した。また、現道拡幅等、交通危険個所の解消に計画的に取り組むことにより、交通事故件数の減少にも寄与することができた。</p>					
II 定量的指標の達成状況	本市の交通事故発生件数減少割合	最終目標値	2.3%以上の減少	H26年当初の交通事故発生件数 1315件 評価時点の交通事故発生目標数 1285件	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業執行により、目標達成できた。
		最終実績値	34.5%	評価時点の交通事故発生件数 861件		
	本市の観光客増加割合	最終目標値	7.1%増	H26年当初の観光客数 4,761,700人 評価時点の観光客目標数 5,100,000人	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業執行により、目標達成できた。
		最終実績値	26.2%	評価時点の観光客数 6,012,868人		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況	<p>事業へ取り組むことで、道路狭隘区間の解消等により道路環境が向上し、歩行者の安全向上、移動時間の短縮等、市民生活における安心・安全性および快適性が向上した。</p>					
IV 特記事項	<p>●今後の方針 本整備計画内に完了させることができなかった事業の進捗に鋭意取り組むとともに、計画的な道路整備の実現をより一層図ることにより、主要観光施設への更なるアクセス向上と安全な交通ネットワークの確保に取り組み、観光客の並びに市民の安全を確保し、安心して生活できる魅力あふれるみちづくりを推進する。</p>					

計画の名称	44 佐世保市における安心安全であふれる魅力を体感できるまちづくり（第2期）		
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）	交付団体	佐世保市

